

広報あつさぶ

ASSABU

2015.8
620号

平成27年度町政執行方針

第20回うずら温泉&稲倉石まつり

イカダ下りとジンギスカンで満喫

ノートルダム学院小学校ディスカパリー～素敵な過疎の町・ひろば～

少年少女体験塾「鮎つり体験&川を知ろう！」

厚沢部の自然を体感～時間を刻む～

2

8

10

18

ほか

(表紙:陸上競技大会で懸命に応援する子供たち)

平成27年度町政執行方針

地方創生で新たなステージへの挑戦をテーマに住みよい厚沢部町を築く

平成27年第2回町議会定例会が6月24日から2日間、開かれました。

今月号では、まちづくりの指針となる町政執行方針についてお知らせします。



美しい自然や農産物等の資源を十二分に活かす

平成27年度第2回厚沢部町議会定例会の開会にあたり、町政執行に臨む私の所信を申し上げます。

私は平成19年4月27日、多くの町民の皆さんの温かいご支援をいただき、町長に就任いたしました。今日に至るまでの8年間、私に寄せられた期待と責任に応えるべく、「住みよい、活力ある、元気で輝く厚沢部町」の実現を目指し、永年の懸案事項の解決、将来に向けて希望の持てるまちづくりのため、全力で取り組んでまいりました。

まちづくりにおける私の信条は、「融和」と「協調」であり、これなくして真のまちづくりは、到底成し得ないものと確信しております。

今後このことを念頭に、施策の一つひとつを着実に実現し、厚沢部町の発展と町民の福祉向上のため、町長としての責務を果たしていく決意を新たにしているところであります。

今年4月の地方統一選挙後

の町議会定例会を迎えて、町政3期目のスタートを切るに当たり、6項目に亘るマニフェストを掲げ、住みよい明日の厚沢部町を築くために、重責を担って参ります。

地方分権改革が、新たな局面を迎え、地方の一層の自主・自立が求められる状況の中、自治体の担う責務は、従前にも増して大きなものとなっております。

こうした中、本町は雇用対策、少子・高齢化への対応など、複雑かつ多様な課題に直面しております。

特に人口減少問題は、町の将来を左右しかねない大きな課題であります。いわば、「人口」をターゲットとした地域間競争であり、国全体の動静を俯瞰するとともに、本町の実情をつぶさに把握し、厚沢部町ならではの道筋をしっかりと立てていく必要があります。

私は郷土「厚沢部町」が、こうした厳しい競争に打ち勝ち、広範な分野で高い潜在能力を有する町であると考えております。広大な農林地、穏やかな気候、美しい自然、豊富な

農産物等の資源を十二分に活かすとともに、これらを有機的に結合し、活力に満ちた厚沢部町を構築していくことに、これまで以上に力を傾注してまいります。

さて、「日本を取り戻す」を合言葉に政権復帰を果たした現政権により、国内外において将来に対する期待が前向きに変わってから、2年半が経ちました。

一方で人口の流出と、少子高齢化による「消滅自治体」という衝撃的なキーワードが取り沙汰され、それと共に「東京問題」という一極集中による弊害が叫ばれております。

いわゆる大都市圏での「団塊世代の高齢化に伴う支出の増大による財政危機、生活保護世帯の増、失業や貧困によるスラム化、医師や高齢者施設の不足等、将来に向けて多くの深刻な課題が山積みであります。

今後、人口減少が適正な数値で収束するのか、自治体はもとより、国としても大きな関心事であり、国の存続自体が危惧される問題であります。

このように、私たち自治体の内外には行政課題が山積しております。

人口減少が続く状況を打開する施策がなかなか見つからない中、子育て世代が住みたいと思う町づくり、足腰の強いしつかりとした経済活動基盤の構築、その維持・発展、さ

農林業

活力みなぎる産業振興のまちづくりを進めるため「足腰の強い産業の育成」を目指して行きます。

地域農業を担う人材の育成及び確保

農業についてであります。

①本町農業の安定的な発展や地域社会の活性化を図るために、地域農業の担い手確保対策等の推進を図ります。将来の地域農業を担う人材の育成、確保及び効率的な農地利用が喫緊の課題であります。そのために意欲ある担い手への支援の重点化を図ります。

②就農支援対策として、新たな担い手の円滑な就農を支援するため、農地や住宅の取得

らに、住民福祉の向上を図るため、日々英知を傾け、職員と一丸となって取り組んで参る所存であります。

地方創生で新たなステージへの挑戦をテーマとして、私の第3期目のマニフェストを定め、年次計画で積極的に進めて参ります。

に係る経費の助成、就農アドバイザーの配置などの担い手創出対策を推進します。

③農地の集約化、有効利用等の促進として、農地中間管理機構が行う農地の面的集積に伴う賃貸等の支援拡充対策を図ります。

④経営所得安定対策等の充実については、厚沢部町農業の特性や将来に向けた効果的かつ重点的経営所得安定対策により、意欲ある経営者が、安心して経営を行える環境づくりを推進します。

⑤農業農村整備事業等の推進については、生産基盤整備の効果的、効率的な促進を図り、圃場条件に合った弾力的な整備により、コスト低減、地元負

担の軽減を図ります。

⑥安全・安心な農産物の提供については、農業農村の持続的な発展が不可欠であり、農村環境の保全、食糧自給率向上に向けた農業施策を着実に推進し、安全で安心な農産物の安定供給を図って参ります。

下刈りなど適切な管理で地域林業の振興を図る

次に、林業・林産業についてであります。

本町の豊かな自然環境の中にあつて、面積の約8割を占める森林は、貴重な資源でもあります。

町有林にあつては、除間伐、枝打ち、下刈りなどの撫育管



理事業を適切に行つて参ります。

また、民有林にあつては積極的な整備を推進するため、未来につなぐ森づくり推進事業をはじめ、除間伐、枝打ち、下刈りなどに対する森林整備支援事業を行い、地域林業の

商工業・観光

次に、商工業・観光業について申し上げます。

地元消費拡大で地域経済の活性化を図る

商工業では、近隣市町への消費流出や消費需要の伸び悩みで、地元消費が減退し、一層厳しい状況にあります。

持家建設促進事業による地元業者へ発注した場合の優遇策等を引き続き実施して参ります。

商工業者にとつては、多様化する消費者ニーズに即応した品揃えやサービス提供が求められており、商工会が行う経営改善普及事業や、中小企業者の運転資金に対する利子補給を継続して実施いたします。

振興を図つて参ります。

林産業者の育成については、林産協同組合の活動を積極的に支援し、組合員の安定的経営を図るため、町内事業者と話し合いの場を設けていきたいと考えております。

また、平成27年度においても、プレミアム商品券を発行することとしており、プレミアム分については、地方創生事業の交付金を充てることとしております。

地元消費拡大につながり、地域経済の活性化に資するものと大いに期待しているところであります。

さらに、厚沢部町に分布する天然ガス等の地下資源や豊富な水資源の調査を実施し、これらエネルギー資源の有効活用を図り、他町にない生活支援等を図りたいと考えております。

観光では、来年3月の北海道新幹線開業に合わせ、オートキャンプ場「ハチャムの森」、「レクの森」や「道の駅」

を中心として、交流人口の拡大を図るとともに、「あつさぶふるさと夏まつり」をはじめとする各種イベント事業へ、積極的に支援して参ります。

交流人口を拡大し地域活性化を図る

また、交流人口の拡大を目的として平成22年度から実施しております。京都市のノートルダム学院の小学生をターゲットとした「修学旅行の受け入れ」や滞在型教育観光の構築を図るため、関西・中京圏の大学による「アウトキャンパススタディ」の誘致などを引き続き実施し、滞留人口の拡大による地域活性化と厚沢

部ファンの獲得を図って参ります。

さらには、全道各地が取り組み、道外に人気を博している短期滞在型の「ちよつと暮らし」事業を実施している建設協会に対し、側面から支援して参ります。



社会福祉・保健・医療

次に、誰もが健康で安心して暮らせるまちづくりは、「少子高齢化社会に対応した保健・医療・福祉の充実」を目指してまいります。

子育て支援にかかる施設整備や人的体制の確保に取り組む

少子化対策の推進について申

し上げます。

人口減少社会の到来は、社会経済に大きな影響を及ぼすことから、少子化対策の推進を図るため、地域の実情に応じ、すべての子どもに対するサービスを安定的に実施できるように、子育て支援に係る施設整備や人的体制の確保に向

けて取り組みます。

①現在、3地区にある保育所については、老朽化が進んでいることから、新たに幼稚園機能を備えた、認定こども園の整備を図ります。

②また、心身の発達障害児の通所施設として、子供療育支援施設の早期整備に努めます。

健康で安心して暮らせる施策を展開する

地域保健・福祉・衛生対策の充実について申し上げます。

本町においては、過疎化、少子高齢化は確実に進行しており、これにより地域福祉のニーズも大きく変わってきております。

特に、高齢化率は37%を超え、町民の3人に1人が65歳以上となっており、今後も加速的にこの比率が高まるものと予測されます。

厚沢部町高齢者保健福祉計画及び厚沢部町介護保険事業計画である「あつさぶひまわりプラン」については、平成27年度から29年度を計画期間とします第6期の計画を策定しました。この計画に沿って、高

齢者の保健・福祉の増進を図り、ふるさと厚沢部で、健康で安心して暮らせるよう、充実した施策を展開して参ります。

国保病院の経営改善と地域に根差した病院を目指す

地域医療の充実について申し上げます。

医師・看護師等の都市部への偏在により、離島や過疎地域のみなならず、地域の中核的な病院においても医療従事者の不足が常態化しており、地域に不可欠な医療を担う自治体病院は、依然として厳しい経営環境にあります。

住民が求める医療提供体制の維持が極めて厳しい状況にあります。実効性ある施策を講じ、町立国保病院の経営改善を図って参ります。

また、医療スタッフの充実

教育・文化

次に、こころ豊かな人を育むまちづくりは、「だれでも、いつでも、どこでも学ぶことのできる教育環境の充実」を目指します。

を図り、病院運営もさることながら、住民の期待に応えられる、地域に根ざした病院を目指して参ります。

介護サービスが低下することがないよう検討する

介護保険制度の充実について申し上げます。

介護保険制度は、社会保障・社会福祉の分野において、町村が取り組むべき重要課題に位置づけられております。

厚沢部町においては、介護サービスの基盤整備や人員確保など、様々な問題に直面しておりますが、サービスが低下することのないよう対策を検討して参ります。

また、第6期の介護保険料につきましては、介護保険給付費準備基金を充当することにより、利用者負担の軽減を図ることとしております。

国際社会に対応できる教育を推進する

学校教育では、教育環境の整備と、人間性豊かな人づく

りこそが、教育・文化の香り高い町づくりの根幹をなすものと考えております。子どもたちの多様な個性を尊重し、健全な育成を図るために、安全・安心な教育環境の整備と、各種施策の充実を図って参ります。

① 厚沢部町教育の推進に当たっては、行動力のある心豊かな人材を育成するため、町内各小中学校の教育環境の整備を積極的に進めます。

② 学校給食施設の整備は、「地産地消、安心した食の提供」によるまちづくり」を目指すため、町立給食センターを建設します。

③ 次代を担う子供たちが地域の特性を活かし、想像力に富み、心豊かな人間性とたくましい心身を兼ね備えた、国際社会に対応できる教育を推進します。

生涯学習できる環境の充実を図る

社会教育では、超高齢化社会の到来により、これまでも増して生涯学習の必要性が高まっていることから、「だれもが二いつでも」生涯にわた

たつて学習できる環境の充実を図って参ります。

具体的には、高齢者学級など各種講座の開設、文化講演会の開催、国内研修などに取組むとともに関係団体等との連携を図って参ります。

館城跡史跡保存整備事業を継続する

また、国の史跡指定を受けている「館城跡」は、発掘調査を行い、館城跡保存整備基本計画を策定いたしました。歴史上、大変貴重な文化財であり、今後の調査成果を踏まえ、史跡保存整備事業を引き続き実施して参ります。



生活環境

次に、生活基盤が充実したまちづくりは、「定住を促進するための基盤整備の推進」について申し上げます。

まず、生活環境についてであります。

住みよい厚沢部町を実現するためには、生活環境の整備は不可欠であります。

緑町に町営住宅を新築

老朽化が進む既存の町営住宅につきましては、年次計画に基づき、順次整備していくこととし、平成27年度においては、緑町地区に4棟8戸を新築することとしております。

南館町・城丘に集会施設を整備

また、地域コミュニティの拠点となる集会施設につきましては、近年中に南館町・城丘を併せた地区の集会施設を整備することとしております。さらに、下水道は、集合型対

防災・救急対策

次に、安全で快適に暮らせるまちづくりは「災害対策と

火災・救急対策」について申し上げます。

防災意識の高揚と防災教育推進、防災体制の強化・充実

防災体制について申し上げます。

日本各地で大規模な地震や風水害が発生しており、全国的に防災体制の強化が強く求められております。

近年の本町における災害の発生状況は、大規模地震の発生はないものの、台風や集中豪雨によって、建物や農産物等に被害が生じております。

こうした中、町では地域防災計画を策定し、必要に応じて適宜見直ししながら、これを基本に町の総合的な災害対策を進めて参ります。

これまで、災害時の通行規制情報などを提供する防災協力自動販売機の設置や、災害対策用非常食の備蓄などの取り組みを推進して参りましたが、大規模な災害に対しては、行政の初動対応が及ぶ範囲には限界があります。

被害を最小限に抑えるためには、地域での自主的な活動が大きな力となることから、

日頃から地域での助け合いや協力体制を構築するため、町内会組織と連携を密にして参ります。

また、高齢者や障がいのある人など、災害時の避難行動要援護者に対しては地域ぐるみの支援が重要であります。避難行動要支援者と支援関係者のマッチング等を行う個別計画を策定します。

さらに、町民一人ひとりの防災意識の高揚と防災教育推進、防災体制の強化・充実を図って参ります。

消防・救急体制について申し上げます。

近年の本町における火災件数は0〜3件と少ないものの、町域の8割を山林が占めることや、高齢者のみの世帯が多いことから、火災予防性があることから、火災予防体制の一層の充実に努めます。

本町の常備消防は1署2分遣所を設置し、消防団については、3分団から構成されており、相互に連携しながら消防活動を行っております。

迅速・的確な消防・救急活動を展開するため、これまでに、

小型動力ポンプ付積載車の導入、救急車の更新などを実施してきほか、消防無線のデジタル化を現在進めております。

また、林野火災の防止呼びかけや、婦人防火クラブによる防火意識の向上を図る取り組みなどを推進して参りました。

救急活動については、年々増加する救急需要に対応できるように、救急救命士の採用と養成を図るとともに、AED（自動体外式除細動器）実習講習会の開催など、町民に対する応急手当の普及啓発に努めて参りました。

ドクターヘリ運航

また、函館市との定住自立圏構想の中で、ドクターヘリを共同運行し、良質かつ適切な救急医療体制を整えまします。

今後も、町民の生命、財産の安全を確保するため、町民の防火意識を高めるとともに、消防・救急体制の充実に努めて参ります。

行財政運営

次に、行財政改革を推進するまちづくりは「行財政改革」とまちづくりへの参加促進について申し上げます。

地方分権の流れの中で、自己決定と自己責任の範囲が拡大し、個性豊かで魅力ある町づくりを推進するため、市町村の役割は今後ますます重要となつて参ります。町政を取り巻く環境の変化に的確に対応し、町民に対する適切な行政サービスを提供するため、効率的な行政運営と健全な財政運営を進めて参ります。

行政組織は、行政目標を達成するため、最大限の機能を有しなければなりません。このため、平成20年4月、機構改革を実施したところでありますが、今後も必要に応じ、事務分掌等の見直しを行っていきます。

行政運営の重点目標は、「公平で思いやりのある町づくり」であり、施策の推進に当たっては、第5次厚沢部町総合計画のテーマであります「地域力で育む素敵な過疎のまち厚沢部」に基づき、6項目

の基本構想にのっとり、町民と行政が一体となつて、新たな時代にふさわしい町づくりを進めてまいります。

現基本計画は、平成27年度をもって前期計画を終了するため、後期計画は地方創生の総合戦略との整合性を考慮し、必要に応じローリングを行つて参ります。

第4次行財政改革大綱の制定に向け検討

平成23年度から27年度までを期間とする第3次厚沢部町行財政改革大綱は、本年度をもって終了することとなりますが、平成28年度以降においても、改革の必要性は、ますます高まっております。

来年度以降の第4次行財政改革大綱の制定に向けた検討を行つて参ります。

町税等滞納者に対する行政サービスの制限を適正に執行

本町では、平成21年4月に「厚沢部町町税等の滞納者に対する行政サービスの制限措

置に関する条例」が施行されました。

町民の納税義務に対する不公平感を解消するとともに、滞納の解消と抑止を図り、納税意欲の向上と徴収に対する町民の信頼を確保することを目的としているものであり、本制度の運用に当たっては、町民のご理解をいただきながら、適正な事務の執行に努めて参ります。

以上、第2回厚沢部町議会定例会の開会にあたり、町政執行に対する所信の一端を申し述べさせていただきます。

私は常に、「公平で思いやりのある、まちづくり」を理念とし、「ふるさと厚沢部町」の一層の飛躍発展のために、自らの選択に責任を持ち、全力を尽くして参る所存であります。

今後も、町民皆様の期待に応えるべく、誠心誠意努力し、「素敵な過疎のまちづくり」に邁進してまいりますので、議員並びに町民の皆様には、より一層のご理解とご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

町への思いから 人生の節目に寄附



7月21日(月)、美和の渋田義幸さんから300万円の寄附をいただきました。

渋田さんは、この春退任した商工会長を9年5ヶ月間も務められ、町内の商工業発展のため尽力されました。自身が経営する会社のきのこ事業が好調を維持し、無事、息子さんに経営を移譲できたこともあり、「町へ何か貢献を」と思い立ち今回寄附するに至ったとのこと。

ありがとうございました。

消防署からのお知らせ

朝・夕のメロディ放送が中止に！ 聞き納めは8月末

国の方針である消防救急無線のデジタル化に伴い、移行後は、無線システムの構造上、メロディ放送を行うことができなくなります。これにより、誠に勝手ではございますが、メロディ放送の吹鳴を下記日程までとします。



これまで、朝・夕のメロディ放送を起床、帰宅の合図として使用してきた方々もおり、中止によりご不便をお掛けしますが何卒ご理解のほどよろしくお願いいたします。

なお、デジタル化移行後もお昼のサイレンは今まで通り吹鳴しますが、取替工事期間の9月中には、一時的にサイレンが吹鳴しない箇所が生じる場合がありますのでご了承ください。

・メロディ放送吹鳴期間 平成27年8月31日まで

○細川さんが北海道善行賞

交通安全運動推進委員会指導員を務める細川為次さん(鶉町)が北海道善行賞を受賞しました。

細川さんは、交通安全指導員として10年以上、春・夏・秋の交通安全期間中の街頭指導、各種イベント等の交通整理に積極にご尽力され、地域住民の交通安全意識の高揚に多大な貢献をされたことが高く評価され、今回の受賞となりました。

○早瀬さんが母の会会員表彰

厚沢部町交通安全母の会会員の早瀬生子さん(美和)が北海道交通安全推進委員会の交通安全母の会会員表彰を受賞しました。

早瀬さんは、多年にわたり会員として「交通安全は家庭から」を合言葉に母親の立場から交通安全の実践活動に積極的に参加され、地域住民の事故防止と安全意識の高揚に貢献されたことが高く評価され今回の受賞となりました。

北海道交通安全 功労者等表彰



アウトキャンパススタディホームステイ家庭を募集

町では地域の再生を目的に、町民のみなさまと協働して移住・交流人口拡大に取り組んでいます。そのひとつとして、大学生による滞在型教育交流を実施しています。

今年は、愛知学院大学の学生6人が9月3日から6泊、中部学院大学の学生9人が9月10日から5泊の日程で厚沢部町に滞在します。

滞在中は、ホームステイや町民との交流を予定しています。

つきましては、それぞれの日程で農家へのホームステイを実施しますので、ご協力して下さるお宅を募集します。



▲詳細についてはTel:64-2022素敵な過疎づくり㈱までお問い合わせ願います。



第20回うずら温泉 & 稲倉石まつり

隣を見て「早っ！」
そば早食い競争

6月28日(日)、「第20回うずら温泉&稲倉石まつり」が鶴地区多目的研修センターで開催され、会場にはたくさんの方々が訪れ賑わいを見せました。

まつりは雨天のため予定していたうずら温泉水車公園広場から会場を変更して実施。

このまつりの名物イベント「冷たい氷の上に裸足で立ち、アツアツのそばの早食いを競う」「そばの早食い競争」は、あまりの冷たさに足は震え、あついそばに苦戦。観客からは声援が飛び交っていました。

このほか、ゆで卵を食べてからコップのビールをストローで飲む「早喰い・早飲み競争」、「町長とのじゃんけん大会」などが行われ、豪華賞品を獲得した参加者は大喜び。新企画のステージ前に設置された騒音計に向かって大声で叫ぶ「うずら大声大会」では、お孫さんの名前を叫ぶ参加者もいて会場の笑いを誘っていました。また、「おらいもファイバー」のステージや高田ともえさんの歌謡ショーなどが行われ、まつりは大盛況となりました。



ゆで卵がきつい！
早食い・早飲み競争



華麗なアロハダンスを披露した
ファリイ・フラ・スタジオのみなさん



町長には負けないぞ。じゃんけんポン！



「かなー！！」
大声でお孫さんの
名前を叫ぶ参加者

本格焼酎喜多里を楽しむ夕べ2015



7月2日(木)、札幌酒精工業(株)主催の「本格焼酎喜多里を楽しむ夕べ」が町民交流センターで開かれました。

町内外から喜多里の愛飲家250人ほどが集まり、会場に用意された各種類の喜多里をそれぞれ水割りなど好みの飲み方で楽しみました。

イベント終盤には、喜多里入りの三升がめなど、豪華な景品が当たる抽選会が行われ、参加者は、焼酎片手に楽しいひと時を過ごしていました。



見事、焼酎入り三升がめをゲット「一生懸命飲みます！」



法テラス江差通信(第45号) 「悲劇を起こさないうために」

先日、生活苦から無理心中を図り、娘を殺害した母子家庭の母親が懲役刑に処されたという事件がありました。この母親は、家賃を滞納していたために、住まいを強制退去させられることになっており、強制退去当日に娘を殺害したようでした。家賃の滞納以外にも、娘の入学資金の借り入れを闇金融から行うなどしていたようで、相当な借金があつたかと思われます。

当たり前ですが、殺人は極めて重い犯罪です。この母親は罪を償わなくてはなりません。しかしながら、私は、弁護士として、こういった母子を救う手だてをある程度わかっているのに手が届かず、最悪の事態を招いてしまったことにつき、じくじ 忸怩たる思いがあります。弁護士に相談するとういう選択肢はなかったのかと、考えさせられました。

この母親は、ある時から、生活苦の問題を一人で抱え込むようになってしまったのではないのでしょうか。一人ではど

うにもならなくなったときに、抱え込まずに、いろいろな人に話を聴いてもらう、いざというとき頼りにするという関係ができていないと、今後、各地で同様の悲劇が生まれるかもしれません。

何もいきなり弁護士に相談するということではなく、誰かしら身近な人で良いので、普段からいろいろ話ができれば、相談できるといことが重要です。人を頼り、人に支えてもらうということは、恥ずかしいことではありません。法的な問題だと思えることがあれば、法テラスなどに相談してもらえればと思います。

お気軽に法テラスをご利用ください。資力によっては無料相談となります。事前のご予約をお願いします。電話番号は050-3383-5563です。

(法テラス江差)

弁護士 板垣義一

児童が練習の成果を発揮

平成27年度第63回厚沢部町小学校陸上競技大会

6月19日(金)、厚沢部町小学校陸上競技大会が厚沢部中学校グラウンドで開催されました。

大会には、男女ごと8種目の競技に170人の児童が出場しました。

児童たちは、日頃の練習の成果を発揮しようと、応援に駆け付けた家族などの声援を背に、一生懸命競技し、3つの大会新記録が生まれました。



スムーズなバトンタッチを見せる選手たち

競技で楽しいひと時を過ごす

第38回高齢者スポーツ大会

6月17日(水)、年に一度の大運動会「高齢者スポーツ大会」が総合体育館で行われ、町内18の老人クラブから270人が集まりました。

競技の前には、厚沢部保育所の所児によるお遊戯が披露され、見ていたお年寄りは皆えびす顔。

競技は、厚沢部中学校の生徒の協力を得ながら、老人クラブを4つのチームに分けての対抗戦で実施。参加者は、趣向を凝らした競技に汗を流し、楽しい1日を過ごしました。



当たれ！おいしい！

地域金融機関として地元貢献

江差信用金庫がベンチを寄贈

6月23日(火)、木製ベンチが江差信用金庫から寄贈されました。

ベンチは、昨年同様、道南杉から作られたもので、木の温もりを感じながら、気軽に休むことができ、道の駅におかれています。

お立ち寄り際には、ぜひ腰を掛けてみてください。



山田和之支店長から目録を受け取る浜田町長

イカダ下りとジンギスカンで満喫

ノートルダム学院小学校ディスカバリー

7月22日(水)、ノートルダム学院小学校(京都市)6年生30人が、修学旅行で当町を訪れ、町内各小学校5・6年生40人と厚沢部川でイカダ下りを体験しました。

イカダ下りは、10班に分かれ、各班ごとに作成したチーム旗を掲げながら航行。児童たちは川へ飛び込み泳ぐなど、気づくとイカダの上には、大人2人だけのところも。

昼食には、ジンギスカンを味わい、中には、「いのししよりおいしい」と話す児童も。北海道厚沢部町の大自然と食を満喫しました。



厚沢部の自然はサイコー！

新・厚沢部人 No.2

素敵な過疎づくり協力隊が
都市部からの移住者の目線で
「厚沢部人」を紹介します！



たつなり

川合龍成

今回は清和の丘で「カレー」とコーヒーの店「カンペシーノ」を営む、字鶉在住の藤岡俊吾さん(41)をご紹介します。

厚沢部との出会い

藤岡さんは愛知県・名古屋市の出身。北海道大学水産学部への進学を機に、北海道に来られました。

厚沢部との出会いは、大学4年の時。函館の学生寮に住んでいた藤岡さんは、先輩の調査を手伝うために、上ノ国にある北海道大学の施設・演習林に頻繁に寝泊まりするよ

うに。そこで仲良くなった鶉の山本信頼さんが南館町の木村容男さん(第1回でご紹介)の元でアルバイトをしており、その話を聞いて興味を持ち、収穫期にアルバイトで厚沢部へ。

木村さんを「こんなにユニークな、面白いおじさんがいるのかとビックリした！」と惚れ込み、アルバイトする内に、厚沢部町・館地区の素敵な人たちと出会い、この地域を気に入ったそうです。

大学卒業後は、大手水産会社に就職し、船乗りになる。

当時は約10ヶ月間、南米(特にチリ)を中心に航海し、8割が現地の外国人乗組員という環境で寝食を共にしながら漁をしていたため、日常会話レベルのスペイン語は喋れるそうです！

また、航海の後は2、3ヶ月連続で休みをもらうことができ、航海中に自然と貯まる貯金を使って趣味の旅に出る、

という生活スタイルだったそうです。

しかし、2006年に水産会社を退職。その理由は「東京の本社勤務へ」という会社の命令に対し、「本社での事務仕事にはあまり魅力を感じなかったし、船乗りの生活スタイルが魅力的だったから、陸に上がるのは自分にとって戦力外通告みたいなもので、納得できなかったんだよね(笑)」とのこと。

カンペシーノ開店

その後は、函館で大工仕事の基礎を学び、新町の鈴木木材さんでの実務を経て、妻智恵さんとの結婚を機に、自宅の改修に挑戦。その経験から「新築も建てられるかも」と自信を得て、「学生時代に仲間振る舞い好評だったカレーのお店を自分の手で作ってみよう」と思い立ち、2009年の秋・冬頃から建設の準備に取り掛かれました。

「いろいろな人から厚沢部では厳しいって言われたし、自分でもそう思っていたけれど、ここで暮らす内にこの地域が本当に気に入って、厚沢部で「自分が理想とする店をやりたい」と思って土地を探

していた時に、谷山さんから譲ってもらったね。丘の上にあつて、乙部岳などの景色が綺麗で、国道からも近いけれど落ち着いた雰囲気だし、家からも近くて・・・いろいろな縁で本当に良い場所に巡り合えたし、皆さんのご協力もいただいで、我ながら良い店ができたなーって思うよ」と、

電氣工事士の資格も取得し、基礎工事・屋根の板金・玄関の建具と給水・給湯・ガス配管以外は、藤岡さんと知人の協力建てた「カンペシーノ」(スペイン語で「田舎の人」)が、2年半の歳月をかけて、ついに2012年7月、清和の丘にオープンしました。

「カレーとコーヒーの店」という看板の通り、「カレーだけ



の店ではないので、コーヒー一杯を飲みにお気軽に立ち寄ってもらい、綺麗な景色を見ながらくつろいでもらいたいです。ドリンクのみのお客様も大歓迎です！」と。

満ち溢れる厚沢部愛

カンペシーノの経営の傍ら、「清和の丘クラブ」や「ふくしまキッズ」などの活動にも積極的に参加しています。その理由を、「自分が好きになった厚沢部・檜山や、子ども達のためになれることなら、できる限りの協力をしたと思うって活動しているよ。厚沢部に魅力を感じてここに住んで、店をやっているから、その魅力を少しでも多くの人に知ってもらいたいし。だから『ここには何も無い』って言われると、ちよつと腹が立つんだよね」と笑いながら語る、厚沢部愛に溢れる藤岡さんでした。

趣味の旅は冬でもお構いなし！



しっかり予防 農作業中の熱中症

暑くなり、農作業中の熱中症が起こりやすい季節です。熱中症で死亡してしまう場合もありますので、予防をしっかりおこない、安全に夏を乗り切りましょう。

天気予報をチェック

この時期の天気予報はその日の熱中症情報なども伝えていきますので、毎日チェックするようにしてください。風の強さや湿度、日光を浴びる量によっても熱中症のかかりやすさは変わってきます。単純に気温だけでなく、「暑さ指数」のような情報も見るようにしましょう。

体調管理も仕事のうち

睡眠不足や風邪気味、二日酔いのような、体調が乱れているときは熱中症にかかりやすくなります。こういう場合は無理をしてはいけません。「しっかり寝る」、「深酒はしない」。この時期は特に、日頃の体調管理に気を配ることが大切です。

のどが渇く前に水分補給

のどの渇きを感じたときにはすでに体内の水分が不足しているおそれがあります。こまめに休憩時間を設け、その都度、水分補給をするようにしてください。

がぶ飲みは胃に負担をかけ、コンディションを崩す原因になるのでやめましょう。20〜30分ごとにカップ1〜2杯程度が望ましいとされています。

高齢の方は特に注意

農林水産省によると、熱中症での死亡事故の8割が70歳以上の高齢者です。

特に7・8月に70〜80代の方が1人で屋外作業をするときに集中しているようです。本人が気をつけることがまず大事ですが、家族の方も注意して見守るようにしましょう。

▼売買、貸借、相続など農地に関する情報は、農業委員会までご相談下さい(☎64・3314)。

あつさぶ文化財情報

厚沢部市街地と地形の話

左の図は、厚沢部市街地とその周辺の地形図です。

この中で古い集落は、富榮集落、本町市街地、赤沼集落です。新町市街地や緑町集落は、昭和40年代以降に形成された新しい市街地です。

地形図をよく見ていただくと、古い集落は尾根の縁に、新しい市街地は、谷筋に位置しているのがわかるはずです。本来なら、集落をつくるべきは尾根の縁です。しかし、平



0 200 400 600 800 m 使用データ=国土地理院発行基盤地図情報数値標高モデル(10mメッシュ)、国土地理院発行基盤地図情報(道路)

実は古くからある集落です。点線で囲まれた範囲が昭和40年代以降に市街地が形成された新しい集落です。たとえば本町市街地は、太鼓山からつづく尾根の縁に広がっています。かつては、太鼓山の尾根筋が「鶏山道」として知られる交通路でしたから、本町市街地は宿場町のような役割をはたしました。新町市街地は、昭和37年に檜山農事試作場の土地が町に払い下げられたことをきっかけに官公庁が進出し、新しくできた町です。

坦で、さらに尾根の縁という良い条件の場所は、それほど多くありません。

厚沢部では、昭和36年に人口が1万6000人を超えました。増える人口と自動車の普及によって、市街地はより広く平らな土地を求めて広がっていききました。必然的に、新しい市街地は、谷状の地形の上につくられることになったのでした。

8月の休日当番医

| 当番日 | 病院名 | 電話番号 |
|--------|----------|---------|
| 2日(日) | 道立江差病院 | 52-0036 |
| 9日(日) | 上ノ国診療所 | 55-2017 |
| 16日(日) | 佐々木病院 | 52-1070 |
| 23日(日) | 道立江差病院 | 52-0036 |
| 30日(日) | 勤医協江差診療所 | 52-1366 |

※受付時間 9:00〜17:00。変更になる場合がありますのでご確認ください。

木間内を明るく色鮮やかに彩る



木間内老人クラブ(丹保力男会長)とコスモス会(東谷道子会長)が6月25日(木)、木間内チェーン着脱場(緑地帯)にマリーゴールド、サルビア、ペコニア等を1株ずつ丁寧に植栽し、国道を通行するドライバーの目を楽しませています。

今年の夏も熱中症に注意!!

環境や社会の変化にともない、ニュースなどで熱中症をよく見聞きすると思います。

熱中症は、夏の強い日射しの下で激しい運動や作業をする時だけでなく、身体が暑さに慣れない梅雨明けの時期にも起こります。また屋外だけでなく、高温多湿の室内で過ごしている時にもみられます。症状が深刻なときは命に関わることもあります。正しい知識があれば予防することができます。熱中症を知り、自分で出来る熱中症対策を心がけましょう。



佐藤淳哉

ごめんください
保健師です

307

★熱中症の種類と対応方法(重症度)

①熱失神(軽度)… 血圧が低下し、脳の血流量も減少することでめまいや失神が起こることです。また、顔面蒼白、呼吸の回数も増加し、唇のしびれなども起きてきます。

対応方法… 涼しい場所に運び、衣服をゆるめて寝かせ、イオン飲料水(ポカリスエットやアクエリアスなど)を補給します。

②熱けいれん(軽度)… 大量の汗をかき、水だけを補給して血液の塩分濃度が低下した時に、脚、腕、お腹の筋肉に痛みを伴ったけいれんが起こるものです。

対応方法… イオン飲料水を補給します。

③熱疲労(中等度)… 大量の汗をかき、水分の補給が追いつかないと脱水が起こり、熱疲労が起こります。症状は脱力感、倦怠感、めまい、頭痛、吐き気などです。

対応方法… 熱失神と同じ対処方法です。

④熱射病(重度)… 体温が上昇し、脳に異常をきたして意識障害が起こります。その他に頭痛、吐き気、めまいなどの症状も起こります。また、身体の中の血管が詰まって、脳、心臓、肺、肝臓、腎臓などの全身の臓器障害を合併することが多く、死亡率も高くなります。

対応方法… 全身に水をかけたり、濡れたタオルを当てて身体を冷やします。また、首すじ、脇の下、ふとももの付け根などの大きい血管を水やアイスパックで冷やす方法も効果的です。意識がなければすぐに救急車を呼びましょう。

★水分補給には注意が必要??

私たちの身体には、ナトリウムを含んだ血液が循環しています。汗をかいた肌をなめると塩辛い味がすることからわかるように、汗にはナトリウムが含まれています。

大量に汗をかいてナトリウムが失われたとき、水だけを飲むと血液のナトリウム濃度が薄まり、これ以上ナトリウム濃度を下げないために水を飲む気持ちがなくなります。同時に余分な水分を尿として排泄します。この状態になると汗をかく前の体液の量を回復できなくなり、運動能力が低下し、体温が上昇して、熱中症の原因となります。

暑い時期は特に水分補給が必要だと言われますが、大量の汗をかいているときは、イオン飲料水などでナトリウムも補給できるようすることが大切です。

お問い合わせ先: 保健福祉課健康増進係(保健師) TEL: 64-3319

北海道立江差高等看護学院からのお知らせ

◆北海道立江差高等看護学院平成28年度入学生募集

恵まれた大自然と歴史・伝統を誇る江差の町で看護師を目指しませんか!

北海道立江差高等看護学院では、平成28年度の入学生を募集しています。

【受験区分】 一般入学・推薦入学・社会人入学 【募集定員】 合計40名(推薦・社会人入学試験を含む)

【試験日程】 (一般)平成28年1月7日(木)~8日(金) (推・社)平成27年10月21日(水)

【出願期間】 (一般)平成27年11月27日(金)~12月10日(木) (推・社)平成27年9月1日(火)~9月14日(月)

【募集要項】 募集要項及び出願に必要な各書類は、本学院窓口で配布しているほか、ホームページでも閲覧・ダウンロードできます。インターネットが利用できない場合は、電話でお問い合わせください。

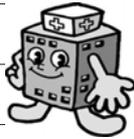
■お問い合わせ先 北海道立江差高等看護学院(TEL0139-52-1417) <http://www.pref.hokkaido.lg.jp/hf/ekg/>



道立江差病院からのお知らせ

外来診療体制3月の診療予定

| | |
|-------|---|
| 循環器内科 | 午前 月～金曜日 午後 月・金曜日 |
| 消化器内科 | 午前 月～金曜日 午後 火・水曜日(水曜日は12日と26日) |
| 呼吸器内科 | 午前 金曜日 午後 木曜日 |
| 外科 | 午前 月～金曜日 |
| 整形外科 | 午前 月～金曜日(完全予約制) |
| 小児科 | 午前 月～金曜日 |
| 泌尿器科 | 午前 月～金曜日 午後 水曜日 |
| 精神科 | 午前 月～金曜日 午後 月曜日 |
| 産婦人科 | 午前 月曜日～金曜日 |
| 耳鼻咽喉科 | 午前 4～5日・12～13日・18～19日・27日 午後 12日・26日 |
| 眼科 | 午前 13日・27日(予約以外の方は10時まで受付) 午後 5日・19日・26日 |
| 皮膚科 | 午前 火曜日 |
| 神経内科 | 7日・21日 |



受付時間 午前・・・8時00分～11時30分(初診の人は、9時00分～)
午後・・・13時00分～14時30分

※診療日は予定であり変更になる場合もあります。
事前に病院へご確認の上、受診してください。

★看護職員募集のお知らせ

臨時及び看護師職員を常時募集しております。(離職した方でも正職員として再就職可能です)薬剤師・診療放射線技師も募集しております。

【TEL 52-0036 内線202 総看護師長 中野まで】

国保病院からのお知らせ

外来3月の診療予定

| 診療科 | 診療日 | 休診日 |
|-----|---|--|
| 内外科 | 月曜日～金曜日 | 土曜日・日曜日 祝祭日 |
| 眼科 | 4日(火)・5日(水) 18日(火)・19日(水) (予約が必要です) | 月・木～日曜日 祝祭日 11日(火)・12日(火) 25日(火)・26日(火) |

受付時間 午前 8時30分～11時30分
午後 1時30分～3時

※眼科診療は事前に予約していない人も診療日当日の予約に余裕があれば受診可能な場合がありますのでお問い合わせください。

※診療日は予定であり、医師の出張などで変更する場合があります。事前に病院にご確認ください。

看護職員通年募集

看護師及び看護補助者を通年募集しておりますので気軽にご連絡ください。

国保病院 TEL:64-3036

「児童扶養手当」



児童扶養手当及び
特別児童扶養手当
について

児童扶養手当とは、父母の離婚などにより、父又は母と生計を同じくしていない児童を養育しているひとり親家庭等の生活の安定と自立を助け、児童の福祉の増進を図るための制度で、受給資格者は、次の条件に当てはまる児童(18歳に達する日以降の最初の3月31日までの間にある者)を監護している父又は母や、父母にかわってその児童を養育している人に支給されます。(児童が心身に一定の障害を有する場合は、20歳未満まで手当が受けられます。)

⑧母の婚姻によらないで生まれた児童
⑨父母とも不明である児童支給額(月額・対象児童が1名の場合)は
全部支給：42,000円
一部支給：所得に応じて41,990円から9,910円まで10円ぎざみの額です。

「特別児童扶養手当」

特別児童扶養手当とは、身体や精神に障害のある満20歳未満の児童について、児童の福祉増進を図るための制度で、受給資格者は、身体や精神に障害のある児童の父もしくは母、又は父母にかわって児童を養育している人です。支給額(月額)は、

1級 51,100円
2級 34,030円です。

◎児童扶養手当及び特別児童扶養手当を受けるには、住所地の市区町村で認定請求書を提出し、知事の認定を受けることにより支給されます。

お問い合わせは住民年金係64-33313までお気軽にどうぞ



「ビブリオバトルハンドブック」 ビブリオバトル普及委員会

内容:自分のお気に入りの本を紹介し合うゲーム「ビブリオバトル」の全てがわかるハンドブック。

図書館、学校、書店、カフェ、古民家などでの多彩な開催例や、ビブリオバトルを楽しむためのアイデア、Q & Aなど情報が満載!

持ち歩きできるコンパクトサイズの一冊。



図書館情報

おあそめ図書



厚沢部町図書館では、雑誌の最新号(棚の表面に設置しています。)は、貸出できませんのでご了承ください。※それ以降の号は貸出できます。間違っても持ち帰らないよう、ご注意ください。

「誰でもできる算数あそび60」

算数あそび研究会 著

内容:授業や休み時間、遠足でのオリエンテーションなど、いつでもどこでも使える「算数あそび」を紹介!

ゲーム、パズル、マジックなど先生と子どもと一緒に盛り上がるものばかり。

算数に必要な数感覚や図形感覚、論理的な思考を養うあそびも掲載。

遊びながら算数を学べる一冊。



活性化
センター
だより

農業実習生の取組紹介 〜ポップコーンの原料を栽培

農業活性化センターでは1

年間、農業後継者を実習生として受け入れています。今回は、今年の実習生である富里の松橋健太郎さんの活動について紹介します。

6月に十勝の本別町にある道立農業大学校での研修に参加してもらいました。この研修では農業経営者として必要になる知識や、農業機械の操作等を学ぶとともに、自分でテーマを設定して、1年間その課題について取組むことになっていきます。松橋さんは現在、家で栽培しているポップコーンの原料となる爆裂種とうもろこしが、今後の経営上有望な作物になると考え、栽培方法の検討について取り組むことにしました。

爆裂種とうもろこしはまだ広く普及している作物ではないため、栽培方法も手探りな部分が多いのが現状です。今



爆裂種とうもろこしの生育調査中の松橋さん

回は1粒播種と2粒播種で栽培して、その差を比較したり、間引きにかかる労力について検討したりすることになっています。また、肥料や農薬使用量の計算、作物の生理・生態についても学んでいきます。

実習生本人の希望を尊重した研修内容となるように、活性化センターでは関係機関と協力して農業者の育成に取り組んでいます。

つちはし自然観察教育林 観察会の お知らせ

● 6月28日(日)の月例観察会「夏の草木染め体験」は中止となりました。

● 今回は残念ながら中止となりましたが、オオイトドリでの草木染め体験を予定していました。オオイトドリを煮詰めてつくる染め汁は、はじめは褐色をしています。そこに発色させるための焙煎液(今回は木灰汁)を加えると、パッと赤っぽい色に変わります。その汁に布をつけると桃色に染まるのです。元の植物からは想像もできない色が出るのも草木染めの魅力ですね。



布を縛って染めると、おもしろい模様ができます!

● 次回の観察会の予定

8月23日「きのこ・粘菌かんさつ会」

● お問い合わせ

厚沢部町教育委員会社会教育係
TEL (0139) 643318

お知らせ & 行事

8

運転免許更新時講習

江差町文化会館

8月6日(木)

○優良運転者講習

午後1時～1時30分

○一般運転者講習

午後1時45分～2時45分

○初回運転者講習

午後3時～4時

8月18日(火)

○優良運転者講習

午後1時～1時30分

○違反運転者講習

午後1時45分～3時45分

上ノ国町総合福祉センター

8月25日(火)

○優良運転者講習

午後1時～1時30分

檜山地域人材開発センターからのお知らせ

8月実施事業

○フラダンス教室

◆日程 8月5日(水)・26日(水)

◆時間 10時～12時

◆受講料 2,000円

◆申込締切

各実施日の前日まで

○エクセル初心者講習

◆日程 8月25日(火)～28日(金)

◆時間 18時30分～20時30分

◆受講料 6,000円

◆申込締切 8月14日(金)まで

○ワード初心者講習

◆日程 9月1日(火)～4日(金)

◆時間 18時30分～20時30分

◆受講料 6,000円

◆申込締切 8月21日(金)まで

申込みは檜山地域人材開発センターまでTEL52・0160

精神保健相談のお知らせ

檜山振興局保健環境部保健

行政室では、専門の医師や保健師を相談員として次のとおり精神保健相談を開催します。相談料は無料です。相談を希望される場合は、事前予約(8月13日正午まで)が必要で

す。保健師等による面接、あるいは電話による相談は随時応じていますのでお気軽にご相談ください。

◆日時 8月20日(木)

午後3時

◆場所 檜山振興局保健環境部保健行政室(江差保健所)相談室

◆お問い合わせ

檜山振興局保健環境部保健行政室(江差保健所)

TEL52・1053まで

毎年8月は「北方領土返還要求運動強調月間」

北方領土返還要求運動が始まってから70年を経過した現在なお、領土返還への具体的な道筋は見えません。

北海道では、毎年8月を「北方領土返還要求運動強調月間」として、北方領土問題についての理解を深め、積極的に返還要求運動を行ってきまし。町でも返還要求運動として、道の駅あつさぶ観光物産館内に署名コーナーを設置しております。

我が国固有の領土である北方領土(国後島・択捉島・色丹

島・歯舞諸島)の早期返還を国民の総意で実現しましょう。

「高次脳機能がい相談会」のお知らせ

仕事や交通事故、スポーツなどで頭の打撲やケガ、脳の病気になるた人の中で、身体が回復しても、次のような症状で悩んでいませんか?
○すぐに忘れる。新しいことを覚えられなくなった。
○うっかりミスや不注意が多くなった。

○生活や仕事で段取りをつけたり、計画的に物事を進められなくなった。
○自己主張が強くなった。些細なことにこだわるようになった。

○ほしいと思うと我慢できなくなった。
○子供っぽくなった。

○相手の気持ちになつて考えることができなくなった。

◆日時 8月26日(水)
13時～15時30分

◆会場

江差保健所2階会議室

◆料金 無料

◆相談対応

脳外傷友の会コロナポックル道南支部、保健師

◆申込先

江差保健所健康推進課健康支援係(Tel0139・52・1053)

スポーツ少年団結果

【マラソン】

○第30回記念やくもミルクロードレース大会

平成27年6月14日(日)

八雲スポーツ公園陸上競技場発着

館バドミントンスポーツ少年団員が八雲ミルクロードマラソンに参加し、見事入賞を果たしました。

○中学1年男子の部(5Km) 優勝・由利 駿弥

○中学2年・3年男子の部(5km)

第3位・由利 龍聖 第4位・尾留川 雅治



戸籍の窓

7月15日届け出分まで

いつまでもおしあわせに

{ 西山 訓央さん 館町
佐藤 佳子さん 森町

おたんじょうおめでとう

赤沼町 池田 ひなたちゃん 6/21
(直樹さん・絵梨さんの子)
赤沼町 日向 ^{あおい} ちゃん 6/26
(至巨さん・茜さんの子)

おくやみもうしあげます

旭丘 小枝 俊一さん 79歳 6/13
美和 高橋 トヨさん 82歳 6/25
南館町 小澤 敏一さん 81歳 6/28
南館町 大谷 武夫さん 81歳 7/2
美和 早瀬 タケさん 96歳 7/10
当路 伊藤 克人さん 88歳 7/13

町の人口

平成27年6月30日現在

| | 世帯 | 男 | 女 | 人口 | 前月からの人口増減 |
|-----|-------|-------|-------|-------|-----------|
| 下地区 | 1,162 | 1,159 | 1,274 | 2,433 | (+1) |
| 鶉地区 | 340 | 356 | 377 | 733 | (-1) |
| 館地区 | 488 | 491 | 534 | 1,025 | (-3) |
| 全町 | 1,990 | 2,006 | 2,185 | 4,191 | (-3) |

厚沢部町ふるさとづくり寄附状況

(平成27年7月23日現在)

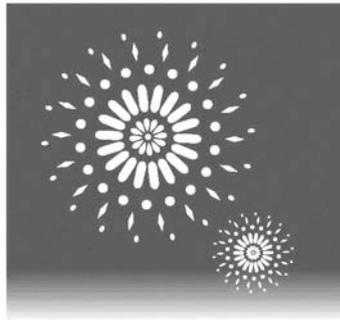
| | |
|--------------|------------|
| 今月の寄附件数 | 2件 |
| 今月の寄附金額 | 3,005,000円 |
| 平成27年度寄附件数累計 | 10件 |
| 平成27年度寄附金額累計 | 4,120,000円 |

南部桧山衛生処理組合からのお知らせ

8月22日(土)は機械点検整備のため、施設へのごみの搬入はできません。

ゴミ収集カレンダーもご確認ください。

南部桧山衛生処理組合
(☎53・6301)



善意感謝致します
●一ふるさとづくり寄附金
石川県小松市
バルシヤンダン・シーザー
さんから
5,000円
厚沢部町字美和
3,000,000円
洪田義幸さんから

平成28年度檜山広域行政組合消防職員採用試験について

採用する職種及び消防署、予定人員及び受験資格等と試験項目

| 職 種 | 一般消防士 | 救急救命士 |
|-----------------------------------|--|---|
| 採用予定消防署 | 【奥尻消防署】 1名 (平成28年4月採用) | 【江差消防署】 1名 (平成28年4月採用) 【上ノ国消防署】 1名 (平成28年4月採用) 【乙部消防署】 1名 (平成28年5月採用) |
| 年 齢 | 【奥尻消防署】 平成4年4月2日 平成10年4月1日生まれ | 【江差消防署】 平成2年4月2日 ～平成7年4月1日生まれ 【上ノ国消防署】 昭和61年4月2日 ～平成7年4月1日生まれ 【乙部消防署】 平成4年4月2日 ～平成7年4月1日生まれ |
| ※消防署により年齢条件に、違いがあります。 | | |
| 資格要件 | ○普通自動車第1種免許取得者若しくは平成28年3月末までに取得見込者 ○上ノ国消防署～中型自動車第1種免許取得者若しくは、平成28年3月末までに取得見込みの人 ○救急救命士受験の人 救急救命士免許取得者若しくは、平成28年3月末までに(乙部消防署については4月末まで)取得見込みの人 | |
| 身体条件 | ○おおむね、身長165cm以上、体重52kg以上 ○視力両眼(矯正視力を含む)で0.7以上かつ一眼(矯正視力を含む)でそれぞれ0.3以上、色覚正常で心身健全な人。 | |
| 採用予定年月日 | 平成28年4月1日及び5月1日 | |
| 第一次試験 | 試験内容 | |
| | 教養試験 | 9:00～11:00 【2時間(40問)】 |
| | 作文試験 | 11:10～12:10 【1時間】 |
| 試験日～平成27年9月5日(土) 【会場:檜山広域行政組合】 | | |
| 第二次試験 | (一次合格者対象) 体力試験・面接試験 【日程等は、一次合格者に通知】 | 作文試験・体力試験・面接試験 【日程等は別途通知】 |
| 募集期間 | 平成27年8月3日(月)から平成27年8月17日(月)午後5時15分まで | |
| 申込先 | ●檜山広域行政組合消防本部(Tel0139-52-3026) 〒043-0052 檜山郡江差町字茂尻町96番地 ●厚沢部消防署(Tel0139-64-3064) 〒043-1113 檜山郡厚沢部町新町207番地 | |

厚沢部の自然を体感



型のいい鮎が釣れました

あっさぶ少年少女体験塾 「鮎釣り体験&川を知ろう！」

と き
時 間
を
刻 む



7月4日(土)、あっさぶ少年少女体験塾「鮎釣り体験&川を知ろう！」(教育委員会主催)が厚沢部川俄虫橋下流で行われ、町内小学生児童6人が参加しました。

川エビなどの水生生物については、捕獲する場所の水位が高かったため捕獲を断念しましたが、児童たちは、講師を務めた町河川資源保護振興会の会員の指導のもと、鮎の友釣りに挑戦。鮎の釣果は、型のいい鮎ばかり20匹もつれ、子供たちは鮎釣りの楽しさを実感したようでした。

昼食には、釣ったばかりの鮎の塩焼きがふるまわれ、新鮮な鮎の味に感激していました。

編集後記

今年のノートルダム学院小学校ディスカバリーに参加した京都の児童は抽選で選ばれた30人。修学旅行のコースは、海外1、国内6コースの全7コースで、この中の厚沢部コースは、定員30人のところ50人も応募があったそう
だ。
なぜ、こんなに人気が高いのか。やはり、イカダ下りが魅力のようで、過去に参加した先輩や先生から楽しさを聞いていたよう
だ。今回は、雨の予報で実施できるかわからなかったが、川が増水せず何とか実施することができ、受け入れ側は本当に良かったと口を揃える。
バーベキューでジンギスカンを食べた児童は「めっちゃおいしい」を連発。来町した30人ほとんどが初めてのジンギスカンだった。
イカダ下りやバーベキューに喜ぶ子供たちを見ると、厚沢部の魅力を再発見できたように思える。私たちは、普段の生活が当たり前のように感じているが、都会の子供たちにとっては新鮮な体験となる。
数あるコースの中から厚沢部を選び来てくれたことに感謝。そして、子供たちの喜んでる姿を見ることでモチベーション
があがり、今後の町の宣伝に力がある。

(な)

広報あっさぶ
平成27年8月号(第620号)

発行 厚沢部町総務政策課政策振興係
〒043-1113 檜山郡厚沢部町新町207番地
TEL0139-64-3311 FAX 0139-67-2815

H P◇<http://www.town.assabu.lg.jp>
E-Mail◇info-soumu@town.assabu.lg.jp